

# INFORMATION RELEASE

ミサワホーム株式会社 〒163-0833 東京都新宿区西新宿 2-4-1 Tel.03(3349)8088 (広報直通)

2011年7月1日

大きなゆとり、大きな安心、大きな快適

## HYBRID KURA Select

ハイブリッド クラ セレクト



外観イメージ

- ○鉄骨系戸建企画住宅として大収納空間「蔵」をはじめて採用
- ○スキップ空間のあるゆとりをもたらす主寝室の提案
- ○制震装置や「蔵」など、自然災害に備えた安心の標準仕様

ミサワホーム株式会社(代表取締役社長執行役員 竹中宣雄)は、鉄骨系ユニット工法のハイブリッドシリーズに企画住宅として初めて大収納空間「蔵」を標準装備した戸建住宅の新商品「HYBRID KURA Select (ハイブリッド クラ セレクト)」をラインナップし、7月8日より全国(北海道、沖縄県および多雪地域を除く)で発売します。

今回発売する「HYBRID KURA Select」の開発にあたっては、「蔵」を装備するメリットを最大限に活かしながら、「大きなゆとり、大きな安心、大きな快適」をコンセプトに、歳月を超えて価値の変わらない住まいを目指しました。

ファサードの東西側は外壁の質感や美しさを強調したデザインとし、水平ラインを強調した大型玄関庇を標準設置することで、洗練された高級感を演出します。外壁には高耐久塗装を施すことで美しさを保ちつつ、将来の維持管理の手間やコストを抑えます。また、建物外部にはEV 充電用外部コンセントを標準装備し、今後の普及が見込まれるプラグインハイブリッド車や電気自動車にも対応します。

大収納空間「蔵」は収納問題を解決し、生活に大きなゆとりをもたらすことが可能なミサワホーム独自の生活空間を狭めない提案です。ライフスタイルにあわせて選択できるよう、たっぷり収納できるサイズの蔵、ほどよい広さを確保した蔵、固定階段付きで荷物の出し入れが楽な小屋 kura の 3 タイプを用意しました。

また、「蔵」を採用することによって変化に富んだスキップ空間の提案も可能になりました。 蔵の上に寝室を設けた場合は、ゆるやかにつながり就寝前のくつろぎを提供する「前室」を、 蔵の前に寝室を設けた場合は、蔵の上に趣味室や書斎として利用できる「ステップライブラリ」 を提案し、くつろぎやゆとりの空間を実現しています。さらに「蔵」は長期保存にも適した空間のため、自然災害に備えた備蓄倉庫としても活躍します。

さらに、ハイブリッド住宅がもつ耐震性の高さに加え、地震の揺れを最大約 50%軽減する制 震装置「MGEO-H」を標準装備しています。

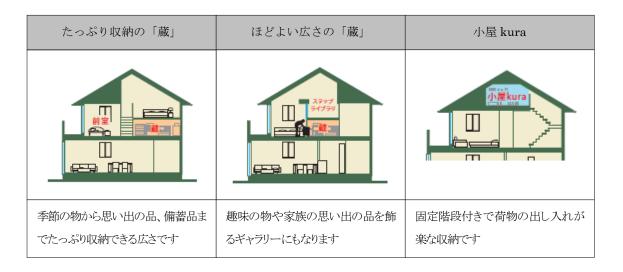
## ■商品特長

- ・大収納空間「蔵」により、一般的な2階建住宅と比べ最大約2.5倍の収納面積率を実現
- ・ライフスタイルにあわせて選べる3タイプの蔵を用意
- ・スキップ空間を活用した「前室」や「ステップライブラリ」により豊かな空間を提案
- ・自然災害に備えた備蓄倉庫としても活用可能な「蔵」
- ・地震の揺れを最大約 50%軽減できる制震装置「MGEO-H」を標準採用
- ・高い耐震性や耐久性を持った強靭な「鉄骨ラーメン構造」による安心で快適な居住空間
- ・妻側軒の出いっぱいに太陽光発電パネルを設置する設計により、搭載効率を向上
- ・高耐久塗装「テクニカルコートS」採用により維持管理の手間やコストを抑制
- ・脱臭や除菌、花粉抑制などに効果がある「部屋干し送風システム」を標準採用

「HYBRID KURA Select」は 30 代後半のキッズファミリーから 40 代前半のミドルファミリーをメインターゲットとし、38 坪(124.35 ㎡)~44 坪(146.21 ㎡)、全 32 プラン(反転含む)を用意しました。本体参考価格は税込 26,901,000 円(44 坪タイプ:東京都及び神奈川県の場合)で、年間 100 棟の販売を目指します。

## ■ゆとりを生み出す大収納空間「蔵」

「HYBRID KURA Select」では、ライフスタイルにあわせて3つのタイプの「蔵」から選択できます。「蔵」を設置することで居住スペースはそのままに豊富な収納量を確保でき、季節の衣類や愛蔵の書籍、日用品、思い出の品、アウトドア用品などさまざまなものをまるごとしまえます。



#### ■安心の高耐震性能

ハイブリッド住宅は強靭な鉄骨フレームで構成される鉄骨ラーメン構造によるユニット工法の住まいで、地震などの外力を建物全体でしなやかに吸収するため、高い耐震性を誇ります。「HYBRID KURA Select」では、地震の揺れを最大約50%軽減する制震装置「MGEO-H」を標準装備。地震に対する安心をさらに高めています。



高い耐震性能を発揮する「鉄骨ラーメン構造」



制震装置「MGEO-H」

#### ■効率的にエネルギーを活用

「HYBRID KURA Select」では、エネルギーを有効活用するための工夫も用意しています。 太陽光発電パネルを南面の妻側軒の出いっぱいに設置できるようにしたことで、外観の意匠性 の向上だけでなく、同サイズの建物屋根に比べて搭載効率を約1割増やすことが可能になりま した(太陽光発電システムはオプションです)。また、太陽光発電システムのモニターとして ミサワホームが販売する「enecoco(エネココ)モニター」を採用すれば、現在の発電状況 はもちろん、リビングやキッチンなどのエリア別、エアコンや床暖房などの機器別にもエネルギー使用量を表示できるだけでなく、電気・ガス・水道の使用量を把握してグラフで表示し、 月ごとの目標値を設定して使用量と比較することができるため、省エネ意識を喚起できます。

さらに、インターネット回線によるソーシャル・ネットワーキング・サービス (SNS) 機能を搭載しているため、スマートフォンやパソコンによってユーザー同士がつながりながら楽しく省エネ活動に取り組めます。

※「enecoco モニター」を利用した SNS サービスは8月からスタートします



高い搭載効率を実現した太陽光発電パネル



「enecoco モニター」本体

## ■商品概要

商 品 名:「HYBRID KURA Select (ハイブリッド クラ セレクト)」

構造・工法 : 鉄骨ラーメン構造・ユニット工法

プラン数: 延べ床面積38坪から44坪の全32プラン(反転含む)

販売エリア : 全国(北海道・沖縄県および多雪地域を除く)

販売目標: 年間100棟

本体参考価格 : 税込 26,901 千円 (44 坪タイプ/KS-44-2E-A1/標準仕様)

※ミサワホームが定める標準仕様、標準施工に基づき算出した、東京都及び神奈川県の場合

の本体参考価格です。

※販売価格は、販売地域・間取り・仕様などによって異なります。下記 HP でご確認ください。

販売開始: 2011年7月8日

専用 HP: <a href="http://www.misawa.co.jp/hybrid\_kura\_select/">http://www.misawa.co.jp/hybrid\_kura\_select/</a>

(7月15日~公開予定)

以上

\*この件に関する問い合わせ先\* ミサワホーム(株) 経営企画部 広報・IR 課 中村孝 宮田智 TEL 03-3349-8088/FAX 03-5381-7838

E-mail: Satoshi Miyata@home.misawa.co.jp

## ■ 参考プラン(KS-44-2E-A1)

※プランには、オプションを含みます。

#### 洗面所・パスルーム

奥様にうれしい、キッチンと近い効率的 な動線を確保。キッチンワークと洗濯や お風呂の準備などが同時に行えます。

#### オープンキッチン

オープンでインテリアの一部となるキッチンには、収納力のあるパントリーを設けました。使いやすさはもちろん、いつも美しく利用できます。

#### リビングダイニング

キッチンともタタミルームとも連続した、住まいの中心。どこにいても家族とふれあうことができ、つながりを深める設計です。



#### リフレッシュクロゼット(玄関)

「玄関収納リフレッシュクロゼット」を備えた玄関クロゼット。ナノイー効果により除菌・消臭し、花粉を抑制する効果もあります。

#### 玄関

約 5 mの玄関庇のため、ベビーカーを 使うときなどでも、雨にぬれにくい設計。 外からの視線に配慮した、少し奥まった つくりです。

#### タタミルーム

趣味に使ったり、リビングとつなげて利用 したりと、家族で多目的に活用できる空間です。「和」の暮らしを気軽に楽しめま す。

## 大収納空間「蔵」(KURA)

季節のものや思い出の品など、普段使わないものをまるごとしまえる大収納空間です。 いつも美しい居室を実現しま

#### 前室

主室の手前に設けられた、夫婦のスイートルーム。 趣味や夫婦の会話を楽しむことで暮らしを豊かにします。



#### 子ども部屋

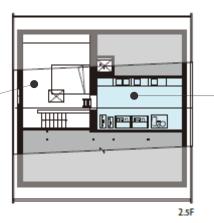
子供の自立心を高める独立した設計です。「蔵」にスポーツ用品や思い出の品をしまえ、すっきりした居室を保ちます。

## ルーフバルコニー

前室と連続したルーフバルコニーは、自 然とふれあえる心地よい空間。

## ベッドスペース

前室があるため、夫婦お互いの睡眠を 妨げにくく、快適な睡眠環境を守れま す。また勾配天井が心地よい空間を演 出します。



## 小屋裏収納(オプション)

小屋裏スペースを有効活用した収納空間。趣味のものや愛蔵の書籍など、たっぷりと収納できるため、毎日美しく暮らせます。

1F/75.62 ㎡ 2F/70.59 ㎡ TO/146.21 ㎡ (蔵、小屋裏収納は除く) 建築面積/76.38 ㎡ ※蔵面積/15.73 ㎡ 小屋裏収納面積/12.93 ㎡